

PC サテライト リニューアルオープン

総合情報処理センターの計算機システムの更新に合わせ、2月1日に附属図書館2階にあったPCコーナーを3階に移設し、新たにPCサテライトとしてリニューアルオープンしました。

附属図書館のPCコーナーのパソコン端末は、総合情報処理センターのサテライト設備ですが、学内の立地条件に恵まれているせいか、同センターが設置しているPCサテライトのうち、最も利用率の高いサテライトです。

これまで2階にあったPCコーナーの面積は56㎡で、PC30台の端末が設置されていましたがいつも満席のため、学生の皆さんからは増設を望む声が寄せられていました。今回のリニューアルでは、3階の無線LAN・視聴覚室94㎡を改修し、ここにコーナーを移設することで端末機20台を増設し計50台にしました。これにより狭隘化と混雑は緩和されるものと思います。加えて、一つの部屋として仕切り、空調設備を完備しましたので夏場の利用環境も改善されることと思います。電源やLANケーブルは、床下配線として利用者の移動の妨げにならないよう配慮し、通路側の壁は開放感のあるガラス壁としました。

また、リニューアルしたPCコーナーの隣の研修室では無線LANを利用できるように常時開放することとしましたので、PCを持込む場合はここをご利用いただけます。

不明な点がありましたら、職員へお気軽にお尋ねください。新たな設備で快適に学習、研究が進むよう願っています。

(前学術情報課長 酒井量基)



附属図書館3階 PCサテライト

平成22年度附属図書館職員研修

～外国人留学生(特別聴講学生)の図書館利用をサポートする～

3月1日、国際交流センターのサワダ ハンナ准教授を講師に迎え、～外国人留学生(特別聴講学生)の図書館利用をサポートする～をテーマに留学生の皆さんに大いに図書館を利用していただくために留



本館メインカウンターでの実習の様子

学生対応の職員研修を実施しました。研修では、留学生のアンケート結果などを話題に講義していただき、実演のための英会話レッスンを行った後、課題ごとにロールプレイングによる実習を行いました。情報サービスグループによる利用ガイダンス、館内注意事項の説明など各グループによる留学生対応のロールプレイングでは、ハンナ先生のアドバイスをいただき有意義な実習となりました。

今回の研修により留学生図書館利用ガイダンスが留学生にわかりやすいものとなり、留学生の皆さんが大いに図書館を利用してくれることを期

待するとともに、研修を通して利用者対応についてのスキルアップと利用者サービスの向上に生かしていきたいと思います。
(前企画管理グループ係長 小山内英子)

「弘前大学学術情報リポジトリ」の 世界ランキング入りについて(続報)

「豊泉」第32号(平成22年11月30日)にて本学機関リポジトリ(弘前大学学術情報リポジトリ)の世界リポジトリ・ランキング入りをご報告しましたが、この度2011年1月版において、前回から大幅にランクアップし、世界第123位(国内第19位)にランキングされました。

(世界リポジトリ・ランキング URL: <http://repositories.webometrics.info/toprep.asp>)

今回のランキングでは、Google、Yahoo等からの検索可能なページ数やリポジトリへの外部リンク数が大幅にランクアップしており、本学の研究成果への注目度が高くなってきているものと考えられます。

「弘前大学学術情報リポジトリ」は日々コンテンツ数を増やしていますが、より充実させるためには教員の皆様のご協力が必要です。
(前資料管理グループ係長 三上 豊)

「弘前大学学術情報リポジトリ」では教育・研究成果を募集しています。

1. 登録できる方

弘前大学に在籍中、または在籍したことのある役員、職員、大学院生です。

2. 登録対象となるコンテンツ

雑誌論文、紀要論文、学位論文、修士論文、科学研究費研究成果報告書、プレプリント、学会発表資料、図書、教材など弘前大学において研究・教育活動によって生み出されたすべての教育・研究成果が対象となります。

3. 登録方法

- ・ 登録可能な教育・研究成果の情報を電子メールで4.のメールアドレスにお送りください。
- ・ お知らせいただく教育・研究成果で電子ファイルや資料(冊子、別刷、コピー)があれば、それも合わせてお送りください。
- ・ お送りいただいた教育・研究成果について、附属図書館で著作権上の確認を行い、リポジトリで公開します。

4. 送付先・問合せ先

学術情報部学術情報課(附属図書館) [リポジトリ担当]

内線: 3156 E-mail: repohelp@cc.hirosaki-u.ac.jp

附属図書館本館「文庫・新書コーナー」等の整備

平成23年4月26日、総合情報処理センターのサテライト端末が「PCサテライトコーナー」へ移転したことに伴って空きスペースとなっていた附属図書館本館入館ゲート付近のスペースに、カーペットの張替えや壁紙の張付けなどの整備を行い、図書館所蔵の文庫・新書約3,000冊を集約した「文庫・新書コーナー」を設置しました。

「文庫・新書コーナー」には、それまで旧書庫や開架書架に配架されていた「岩波文庫」「岩波新書」「岩波現代新書」「岩波ブックレット」「東洋文庫」「白水社文庫クセジュ」「講談社学術文庫」「講談社選書メチエ」「ちくま新書」「中公新書」「人物叢書」「Century Book 人と思想」が配置され、利用者がゆったりと閲覧できるように、中庭に面した窓際にソファを設置しました。

また、周辺には、「ピーターパン・バリ文庫」「太宰治研究文庫」「津軽学コーナー」など既存の文庫コーナーを集め、他大学の出版会出版物を集めた「出版会出版物コーナー」を新設し、さらに附属図書館の文系図書整備事業で購入した資料を配架しました。研究調査に、あるいはちょっとした息抜きに「文庫・新書コーナー」をご利用いただければ幸いです。

(情報サービスグループ 藤井真嗣)



遠藤学長の視察（平成23年4月26日）

図書館のグループ紹介 医学情報グループ

図書館職員の秘密

私たち医学情報グループは、本町キャンパスの医学部総合研究棟1階にある附属図書館医学部分館で仕事をしています。医学部分館は、学生さんはもちろんのこと、医学研究科および保健学研究科の教職員、附属病院の医師や薬剤師・看護師・技師の方、そして学外の医療従事者の方にも多く

利用されています。図書・雑誌の契約や登録などの管理部門は文京キャンパスにある本館で行っていますので、医学情報グループの仕事は、図書の貸出・返却、文献の取寄せ、参考調査依頼など、皆さんにも身近な利用者サービスが中心です。

さて、スポーツの世界で「心・技・体」という言葉をよく耳にします。静かな図書館の雰囲気からはちょっと意外かもしれませんが、実は図書館の仕事も時としてアスリート並みの「心・技・体」な毎日であったりします。

心—まごころこめたサービス。

医学部分館には日々、様々な目的をもった様々な利用者の方が来館されます。授業で使うテキストを借りたい方、新聞で情報収集したい方、雑誌のコピーをとりたい方、文献検索をしたい方、国家試験の勉強をしたい方。様々な目的をもった利用者の方々が、限られた館内の中



医学情報グループ職員（6名）